

令和3年度 長野県産地生産基盤パワーアップ事業の評価（目標年度：令和2年度）

| 地域協議 会名 | 地区名 | 対象作物 | 取組内容 | 成果目標 | 現状 | | | 目標 | | | 価格補正後 の実績 | 達成率 (%) | 都道府県の評価 |
|---------------------------|--|---|--|----------------------------------|---------------|-------------------|---|-------------------|---|-------------------|--------------|------------|--|
| | | | | | 年度 | | | 年度 | | | | | |
| 佐久市農 業再生協 議会 | 佐久市 | 米 | 米乾燥調製施設の整備 | 集出荷施設の 運営コスト の10%以上 の削減 | 28 | 1,506 円/1 俵 | 2 | 1,354 円/1 俵 | 2 | 1,321 円/1 俵 | — | 121.7 | 集出荷量が増加したため 集出荷コストのうち人件 費及び直接費は増加し たが、施設費を抑えるこ とにより目標とする集出 荷コストにほぼ達成し た。 また、集出荷量の大幅な 増加により、1俵当たり集 出荷コストの削減につな がった。 |
| 富士見町 地域農業 再生協 議会 | 富士見町 | 野菜 (レタス、 サニーレ タス、グ リーンリ ーフ、キャ ベツ) | 集出荷施設の整備 リース方式による高 性能機械の導入 | 販売額の 10.4%以上 の増加 | 28 | 289,085 千円 | 2 | 319,286 千円 | 2 | 493,524 千円 | 526,300 | 785.5 | 目標以上の実績を上げ ている。今後も期待した い。 |
| 松本市農 業再生協 議会 | 松本市・ 安曇野市 (あづみ 農協夏秋 イチゴ部 会) | 野菜 (夏秋いち ご) | 集出荷施設の整備 パイプハウス整備の ための資材購入 リース方式による高 性能機械の導入 | 販売額の 10%以上 の増加 | 27 ～ 29 | 320,189 千円 | 2 | 372,253 千円 | 2 | 354,623 千円 | 362,055 | 80.4 | コロナウイルスの影響に より販売に苦慮したが、 概ね目標を達成するこ とができた。 |
| 安曇野市 農業再生 協議会 | 安曇野市 | 果樹 (醸造ぶ どう) | 醸造用ぶどう棚整備 のための資材購入 | 販売額の 10%以上 の増加 | 28 | 221,000 円 | 2 | 10,794,900 円 | 2 | 20,021,031 円 | — | 187.3 | 販売額及び生産量は、 達成できた。 |
| 中野市農 業再生協 議会 | 中野市 | 果樹 (ぶどう) | ぶどうの長期出荷の ためのリース方式に よる冷蔵庫導入 ぶどう棚整備のため の資材購入 | 販売額10% 以上の増加 | 28 ～ 29 | 568,847 千円 | 2 | 698,482 千円 | 2 | 2,498,508 千円 | 2,262,893 | 1306.8 | 生産量も増加し、高単価 での販売が出来たことか ら目標をクリアできた。 |
| 山ノ内町 農業再生 協議会 | 山ノ内町 | 果樹 (ぶどう) | ぶどう棚整備のため の資材購入 | 販売額の 10%以上 の増加 | 26 ～ 28 | 569,948 千円 | 2 | 635,687 千円 | 2 | 1,050,756 千円 | 889,627 | 486.3 | 生産量も増加し、高単価 での販売が出来たことか ら目標をクリアできた。 |
| 池田町農 業再生協 議会 | 会染・中 鵜 | 果樹 (醸造ぶ どう) | 醸造用ぶどう棚整備 のための資材購入 リース方式による高 性能機械の導入 | 販売額の 10%以上 の増加 | 27 | 35,810,440 円 | 2 | 53,373,320 円 | 2 | 56,287,714 円 | — | 116.6 | 引き続き、計画的な生産 に期待する。 |
| | 池田町 滝沢地区 | 米 | リース方式による高 性能機械の導入 | 単位面積当 たりの販売額 10%以上 の増加 | 28 | 96,319 円 /10a | 2 | 109,524 円 /10a | 2 | 114,843 円 /10a | 119,068 | 172.3 | 引き続き、計画的な生産 に期待する。 |
| 長野市農 業再生協 議会 | 松代・若 穂 | 果樹 (ぶどう) | リース方式による高 性能機械の導入 | 販売額15.2% 以上の増加 | 28 | 12,773,261 円 | 2 | 14,718,532 円 | 2 | 20,066,899 円 | 16,797,987 | 206.9 | 昨年を大幅に上回る販 売額となった。引き続き 安定生産に努めてほし い。 |
| 上田農業 再生協 議会 | 上田市、 東御市、 長和町、 青木村 | 野菜 (ブロッ コリー) | 集出荷施設の整備 | 販売額の 10%以上 の増加 | 29 | 308,053,000 円 | 2 | 340,015,000 円 | 2 | 224,223,000 円 | 213,665,000 | -295.3 | 天候の影響で作付け面 積が伸びず、病気多発に より正品率が低下したた め、目標販売額を下回 った。技術的な支援を 引き続き行っていく。 |
| 伊那市農 業再生協 議会 | 伊那市 西春近 | 野菜 (野沢菜、 胡瓜、羽 広かぶ、 長芋) | 農産物加工処理施設 | 販売金額の 10%以上 の増加 | 29 | 16,005,000 円 | 2 | 35,314,000 円 | 2 | 19,234,776 円 | 17,706,398 | 8.8 | コロナ禍の影響を大きく 受け、昨年度を下回る結 果となってしまった。新規 販売方法の検討及び、 販路の確保による売り上 げの回復を期待する。ま た、計画的な農地の借り 入れによる、栽培面積の 確保も重要と思われる。 |
| | 伊那市 | 果樹 (りんご) | 集出荷施設の整備 | 販売額の 10%以上 の増加 | 29 | 780,845 千円 | 2 | 889,259 千円 | 2 | 698,194 千円 | 627,889 | -141.1 | 凍霜害、雹害、長雨等の 度重なる気象災害により 販売数量が低下し、目標 未達成となっている。一 方契約数量の拡大は進 んでおり、新植も増加し ている。気象災害の対策 強化も重要と思われる。 |
| 東御市農 業再生協 議会 | 八重原 | もち性大 麦(ホワイト ファイバー) | リース方式による高 性能機械の導入 | 単位面積当 たり販売額の 10%以上 の増加 | 29 | 0 円 /10a | 2 | 11,700 円 /10a | 2 | 130,980 円 /10a | — | 1119.5 | 導入機械が有効活用さ れ、成果目標を達成され ている。 |

| | | | | | | | | | | | | | |
|------------|--------------------|--------------------|---|-----------------------------------|-------|--------------|---|--------------|---|--------------|------------|--------|--|
| 高山村農業再生協議会 | 上福井 | 果樹(ぶどう) | 醸造用ぶどう棚整備のための資材購入 | 販売額の10.5%以上の増加 | 28 | 2,430,000 円 | 2 | 3,300,000 円 | 2 | 1,260,000 円 | — | -134.5 | 開花期や収穫期の多雨による結実不良、病害の発生により、収量が減少した。防除の徹底や雨よけ対策の検討などにより安定生産に取組んでいきたい。 |
| 坂城町農業再生協議会 | 坂城町 | 果樹(ぶどう) | リース方式による高性能機械の導入 | 販売額の10%以上の増加 | 28~29 | 25,942,000 円 | 2 | 33,858,000 円 | 2 | 71,344,288 円 | 59,707,780 | 426.6 | 生産数量が順調に増加し目標を達成した。引き続き生産安定に努めてほしい。 |
| 中川村農業再生協議会 | 中川村 | 果樹(柿) | リース方式による高性能機械の導入 | 販売金額の10%以上の増加 | 28 | 23,431,000 円 | 2 | 46,125,000 円 | 2 | 40,191,828 | 36,573,810 | 57.9 | 栽培面積は計画的に拡大しており、目標を達成している。凍霜害や長雨による収量減の影響が大きく、計画収量が確保されれば目標は達成可能と思われる。気象災害の対策強化も重要と思われる。 |
| 川上村農業再生協議会 | 川上村 南牧村 南相木村 | 野菜(夏秋いちご) | パイプハウス整備のための資材購入 リース方式による高性能機械の導入 低コスト耐候性ハウスの整備 | 販売金額の10%以上の増加 | 28 | 227,017 千円 | 2 | 296,015 千円 | 2 | 266,377 千円 | — | 57.0 | 目標とする販売額を達成するには、単収の向上と価格の維持が必要である。適切な栽培管理による収量と品質の向上を図る必要がある。 |
| 小諸市農業再生協議会 | 小諸市 | 野菜(レタス、白菜、キャベツ、ネギ) | 集出荷貯蔵施設(予冷施設)の整備 | 販売金額の10%以上の増加 | 29 | 213,217 千円 | 2 | 237,900 千円 | 2 | 239,374 千円 | — | 106.0 | 価格は低下したものの出荷量は大幅に増加し、販売額の10%以上の増加につながったと認められる。今後も天候や需給に注視した取り組みが望まれる。 |
| 山形村農業再生協議会 | 山形村 松本市 朝日村 | ねぎ・花き | 集出荷貯蔵施設(予冷施設)の整備 | 販売金額の10%以上の増加 | 29 | 448,376 千円 | 2 | 502,362 千円 | 2 | 509,002 千円 | 515,476 | 124.3 | 産地として目標を達成することができた。ねぎについては、販売努力による価格向上により、目標を達成することができた。花きについては目標達成に向け、引き続き取り組みいただきたい。 |
| 上田農業再生協議会 | 上田市 | レタス | 集出荷貯蔵施設(予冷施設)の整備 | 販売金額の10%以上の増加 | 29 | 798,217 千円 | 2 | 957,803 千円 | 2 | 1,161,683 千円 | 1,021,090 | 139.7 | 良質出荷による取引が拡大し、販売額が増加した。 |
| 松本市農業再生協議会 | 松本市 | 米 | 米の品質安定・有利販売のためのリース方式による高性能機械の導入 | 契約栽培の割合の10%以上の増加かつ50%以上とする | 28 | 0 % | 2 | 50 % | 2 | 56.4 % | — | 112.8 | 目標達成を達成している。取組の継続を図りたい。 |
| 東御市農業再生協議会 | 八重原 | 米 | リース方式による高性能機械の導入 | 契約栽培(実需者との契約取引)の割合の10%以上増加かつ50%以上 | 29 | 4 % | 2 | 60 % | 2 | 75 % | — | 126.8 | 目標値を達成している。取組みの継続を図りたい。 |